

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

**「知のエンジン」としての大学の活力を強化！  
「横浜都市文化ラボ」活動開始！！  
芸術、文化が持つ力で横浜から日本を元気にする取り組み**

- 横浜国立大学（学長：鈴木邦雄）は「横浜都市文化ラボ」を立ち上げ本年9月から本格的な活動を開始した。
- 「横浜都市文化ラボ」は平成21年度から23年度まで文部科学省の「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に採択された「北仲スクール（横浜文化創造都市スクール）」で積み上げた実績をもとに、さらに充実、具現化するための取り組みである。
- 「横浜都市文化ラボ」の使命は「大学」という場所を通して「新しい芸術・文化を育てていくこと」、「芸術や文化の持っている力を社会に示していくこと」。意気消沈している感のある現代の日本社会の中で「知のエンジン」としての大学の活力を再考、強化し、どこにもない文化コンテンツを若い学生たちと一緒に創り出していく。このことにより、横浜という都市から日本の再発展に寄与していくものである。

■「横浜都市文化ラボ」の概要と活動

**事務局**：横浜国立大学内の第一食堂棟 208号室（旧キャリアサポートセンター）  
平日 13:00-17:00 にオープン（イベントが行われる日を除く）  
**代表**：室井 尚（横浜国大／都市イノベーション研究院・教育人間科学部教授）  
**Web**：<http://y-labo.kitanaka-school.net>

近時の活動

- 特別セミナー（横浜市内都心部にて開講）  
俳優・大久保鷹とアンダーグラウンド・カルチャー 大久保鷹＋室井尚  
10月13日開講  
現代 ART/ACT 論 熊倉敬聡（慶応義塾大学教授）  
ゲスト：小山田徹、上田假奈代、松本哉
- 10月12日開講  
〈現代の音楽〉とテクノロジー 中川克志（横浜国大准教授）  
ゲスト：足立智美、金子智太郎、川崎弘二、谷口文和、畠中実、三輪眞弘
- 10月9日開講  
実存主義のアクチュアリティ 吉岡洋（京都大学大学院教授）  
12月25～28日（集中講義）
- ワークショップ（横浜国大で開催）  
望月六郎の熱血映画塾 望月六郎（映画監督・劇作家）  
10月3日開講  
演劇ワークショップ 安達俊信（劇団唐ゼミ☆舞台美術）  
10月開始  
添付のチラシをご参照下さい。



「横浜都市文化ラボ」のシンボルマーク

本件に関するお問い合わせ先  
横浜国立大学 横浜都市文化ラボ事務局  
代表：室井 尚（横浜国大／都市イノベーション研究院・教育人間科学部教授）  
TEL: 045-339-3418      Mail: [y-labo@kitanaka-school.net](mailto:y-labo@kitanaka-school.net)

横浜国立大学 presents

芸術を学ぶ人

文化をつくる人

# 横浜市 文化ラボ

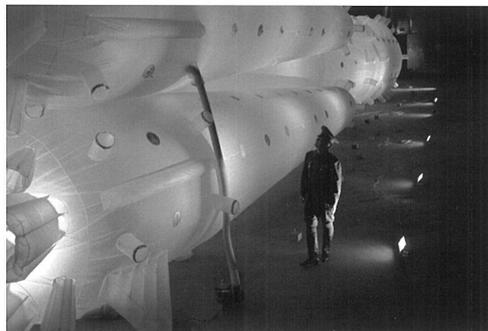
教室を持たない  
芸術文化スクール

受講生募集中!

<http://www.y-labo.kitanaka-school.net>

# 横浜都市文化ラボ 始動

2012年9月から、いよいよ活動が始まる横浜都市文化ラボは、横浜国立大学内に設置された「**教室を持たない芸術文化スクール**」です。国内外で活躍するアーティスト、評論家、研究者、俳優、ミュージシャンを横浜に招いて、通常の大学の授業では得られない、刺激的な授業を提供します。普通の大学の授業では飽きたりない大学生、大学院生、社会人を募集定員の範囲で受け入れます。退屈な日常を超えた刺激的で知的な興奮に出逢いたい方、お申込みをお待ちしております！



※受講料無料

芸術を学ぶ

文化をつくる

講義申し込みは随時受け付けております。  
申し込み方法、注意点は下部に記載しております。

## 俳優・大久保鷹とアンダーグラウンド・カルチャー

10月13日開始 コンベンションルーム AP 横浜駅西口

日本の60、70年代アンダーグラウンド演劇シーンを駆け抜けた伝説の俳優・大久保鷹を招き、「演劇」「ダンス」「映画」「文学」「音楽」「美術」「思想」を縦横に語り尽くし、アンダーグラウンド・カルチャーの精髓とそれらがもたらした現在への影響を検証する。(定員30名)

担当講師：室井尚(横浜国立大学教授)

## <現代の音楽>とテクノロジー

10月9日開始 火曜 19:00 - 21:00 コンベンションルーム AP 横浜駅西口

毎回、音楽や音響芸術を専門とする講師(足立智美、金子智太郎、川崎弘二、谷口文和、梶中実、三輪真弘など)を招き、それぞれの視点から現代の音響芸術について語ってもらう。細分化しつつある音楽や音響芸術にまつわる言説をできるだけ包括的にとらえかえす。(定員30名)

担当講師：中川克志(横浜国立大学准教授)

## 現代 ART/ACT 論

10月12日開始 金曜 18:30 - 20:30  
帆船日本丸訓練センター

「現代の文明転換期にあって、ARTIST/ACTIVISTは、何をすべきか？」そのような根源的な問いかけを自らの活動の機動力とし、社会的現実にも果敢に働きかけ、変革しようとしているゲストたち(元ダムタイプ/美術家:小山田徹、詩人:上田假奈代、「素人の乱」/活動家:松本哉)を迎え、この問いを深めていく。(定員30名)

担当講師：熊倉敬聡(慶応義塾大学教授)

## 実存主義のアクチュアリティ

12月25日 - 28日集中

「実存主義(existentialism)」と呼ばれる思想的潮流の本質を理解し、「この荒廃した世界に投げ出されている、この自分」について考えるために、言語と思考の力を環流させようとするあらゆる試みを学ぶ。現代日本を代表するメディア美学者・吉岡洋、渾身の集中講義。(定員50名)

講師：吉岡洋(京都大学大学院教授)

## 演劇 ワークショップ

11月中旬開始(不定期)

劇作家・唐十郎の戯曲を用い、台本の読み方だけでなく俳優・舞台美術・音響・照明などの専門知識を、実際に舞台を作りながら学んでいく。(定員10名)

講師：安達俊信(劇団唐ゼミ☆舞台美術)

## 望月六郎の熱血映画塾

10月3日開始(不定期)

望月六郎監督による「熱血映画塾」として学生生活の中でもずっと後まで記憶に残るようなドラマを生み出してきた名物授業。シナリオ制作、映画製作、上映会の制作などを行う。(定員30名)

講師：望月六郎(映画監督)

## 講義申し込み方法、注意点

まずは当ウェブサイト <http://www.y-labo.kitanaka-school.net> をご覧いただき、講義詳細、受講条件をご確認ください。受講の受付はEメール(y-labo@kitanaka-school.net)より承ります。ご不明な点がございましたら、Eメール、もしくはお電話 045-339-3418 (13時-17時/土日祝休) まで、ご連絡下さい。

